



大田原図書館からの お知らせ



大田原図書館 ☎0287-23-4560 通年 9:00～19:00
 黒羽図書館 ☎0287-59-0855 平日 9:30～18:30 (土・日・祝) 17:30 まで
 湯津上図書館 ☎0287-98-7037 通年 9:00～17:00

名称	場所	日時
絵本や紙しばいの読み聞かせ ピノキオおはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	3月1日㊤・15日㊤・4月5日㊤ 14:00～
こどものつどい 出演：ガールスカウト		3月8日㊤・4月12日㊤ 14:00～
にじいろおはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	3月24日㊤・4月28日㊤ 10:45～
おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	3月13日㊤・4月10日㊤ 11:00～
コアラ おはなし会	黒羽図書館 2階 視聴覚室	3月8日㊤・4月12日㊤ 11:00～

湯津上庁舎図書室臨時休館のお知らせ

庁舎内カーペット清掃のため、3月28日㊤は臨時休館します。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。なお、大田原図書館、黒羽図書館は通常通り開館します。

休館日のお知らせ

【大田原図書館】
 3月2日㊤、16日㊤、27日㊤、4月6日㊤
 【湯津上庁舎図書室】
 3月2日㊤、16日㊤、27日㊤、28日㊤、4月6日㊤
 【黒羽図書館】
 3月9日㊤、23日㊤、27日㊤、4月13日㊤

* 今月のおすすめ図書 *



『モカと幸せのコーヒー』 刀根 里衣 / 著

ぼくの前に現れたのは、ほっぺたが赤い小さな白うさぎのモカ。コーヒーに入れた角砂糖のように、疲れた心がふわっと溶け出す一冊です。

『普天を我が手に (全3冊)』 奥田 英朗 / 著

戦前・戦中から戦後を描いた昭和史エンタメ三部作。主要人物4人が魅力的で、こんな大物が昭和の日本を支えたのかと感動しました。

* イベント情報 *

- 日時 3月28日㊤ 13:00～14:00
- 場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室
- 公演 人形劇団かいのひ
- 演目 ▶「さるカニ合戦」
▶「お買い物できるかな？」
- 対象 幼児・小学生と保護者
- 定員 15組30名
- 費用 無料
- 申込方法 2月28日㊤から大田原図書館レファレンスカウンターへ直接、または電話で申し込み

こんにちは。大田ワラオです。少しずつ春が近づいてきましたね。



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎0287-24-0880

チケット発売情報

<昭和100年記念公演> 『昭和&平成 歌謡名曲コンサート』～あなたの人生に乾杯！～



- 日時 5月17日㊤ 15:00開演 ●会場 大ホール
- チケット・全席指定 ▶3,500円(友の会3,300円)
ペア券6,500円 高校生以下1,000円
※小学生以上の入場となります。
- 出演 ▶ピアノ 榎本 潤 ▶合唱 Jスコラーズ
- 友の会優先電話予約 2月27日㊤ ●一般発売 3月1日㊤

子どもオペラ「3匹のこぶた」

- 日時 6月13日㊤ 10:30開演
- 会場 大ホール
- チケット・全席自由
▶1,000円(友の会900円)
※2歳以下膝上無料(座席が必要な場合有料)。
- 友の会優先電話予約 3月26日㊤
- 一般発売 3月28日㊤



ふるさとの音楽家シリーズVol.45 ムジカクオーレコンサート ～姉妹デュオが奏でる6月の情景～

- 日時 6月6日㊤ 14:00開演 ●会場 小ホール
- チケット・全席指定 ▶1,000円(友の会900円)
高校生以下 500円
※小学生以上の入場となります。
- 出演 ▶メゾソプラノ 田代 直子
▶ピアノ 佐藤 秀佳(大田原市)
- 【ゲスト】
▶ソプラノ 橋本 由香
▶フルート 室越 典功
- 友の会優先電話予約 3月26日㊤
- 一般発売 3月28日㊤



峠 恵子 カーペンターズトリビュート コンサート

- 日時 6月25日㊤ 14:00開演
- 会場 小ホール
- チケット・全席指定
▶1,000円(友の会900円)
※小学生以上の入場となります。
- 出演 ▶歌 峠 恵子 ▶ピアノ 笛木 健治
- 友の会優先電話予約 3月26日㊤
- 一般発売 3月28日㊤



🌸 報告者：林田 恭三朗(移住定住担当)

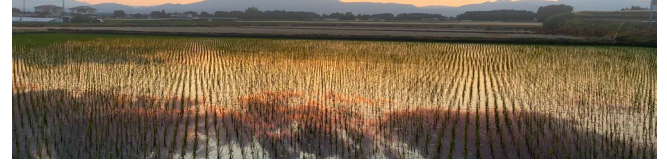


大田原市地域おこし協力隊の林田です。私事になりますが、2026年3月末をもって地域おこし協力隊を退任させていただくことになりました。担当は移住定住促進で、移住希望者の相談対応や大田原の魅力発信を中心に活動してまいりました。

任期中は、地域の魅力を体感してもらうための米づくり体験イベントの企画・運営に携わり、田植えから収穫までの過程を通して「大田原の暮らし」を伝える取り組みに力を入れてきました。また、SNSを活用して大田原の風景・暮らし・食を発信し、地域の日常の魅

力を外部に届けることを意識してきました。加えて、地域の祭りや行事にも参加し、住民の皆さまと交流を重ねながら地域の温かさを実感する日々でした。

これらの経験を通して、人と人とのつながりの大切さや、地域の魅力を伝えることの難しさ面白さを学ぶことができました。地域おこし協力隊としての経験を糧に、今後も新たな挑戦を続けていきたいと思いません。約3年間お世話になったすべての皆さまに心より感謝申し上げます。



なす風土記ものがたり vol.72

🔍 センバコキ

前は、ワラの話をしました。今回は、刈り取って乾燥させた稲を、^{もみ} 籾とワラに分ける農具「センバコキ(千歯扱き)」の紹介をしたいと思います。

センバコキは、櫛状に並んだ歯によって、主に稲から籾をしごき取る脱穀具です。稲束を歯の間にはさんで手前に強く引くと、籾が落ちる仕組みになっています。「たくさんの歯がついている」または「一度に千把(千束)扱くことができる」ことから「センバコキ」といわれています。



センバコキ

センバコキは、江戸時代の元禄年間(1688～1704年)に大阪で発明され、全国各地で使われるようになりました。大正時代(1912～1926)に足踏み式脱穀機が登場すると、徐々に使われなくなりました。

センバコキが登場するまでは、「コキバシ」を使用していました。コキバシは、2本の竹棒の端をワラなどで結び、その間に穂先を挟んで籾を扱き落とします。稲を少しずつ挟みながら脱穀するコキバシと比べて、稲束で脱穀ができるセンバコキの登場は画期的で、作業効率も格段に上がりました。



知って得する暮らし情報 vol.49

💡 不法投棄をさせないためのポイント

不法投棄は「被害者なのに片付け費用を負担させられる」という非常に理不尽な問題です。不法投棄は、「管理されていない場所」を狙って行われます。「ここはしっかり管理されている」と周囲に認識させることが最大の防御です。

■物理的に「入れない」

不法投棄の多くは、車両を使って運び込まれます。入り口を封鎖するのが最も効果的です。

▶柵やチェーンの設置 ▶バリケードの設置

■視覚的に「見られている」と思わせる

犯人は「誰かに見られること」を最も嫌います。

▶警告看板の設置 ▶監視カメラの設置(ダミーなども有効)

■常に「きれいな状態」を保つ

1つごみが捨てられると、そこは「捨ててもいい場所」と認識され、連鎖的に不法投棄が増えていきます。

▶定期的な草刈り ▶ごみの早期撤去

■地域・警察との連携

普段から近隣の方と不審者情報の共有や、自治会でパトロールなどを行うことにより、地域ぐるみの監視網になります。

■不法投棄されてしまったら

万が一、自分の土地に不法投棄を見つけた場合は、すぐに警察(110番または最寄りの警察署)へ通報してください。

犯人につながる証拠が残っている可能性があるため、警察が確認するまでは中身を触ったり、動かしたりしないでください。

自然観察館だより

☎0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
 ■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■第15回 昆虫の絵コンクール作品展を開催

2月7日から11日までの5日間、第15回昆虫の絵コンクール作品展覧会が、ふれあいの丘体育館で開かれました。市内10園の保育園、認定こども園などから応募のあった全作品469点を展示しました。これに先だち審査会が行われ33点が入賞しました。

最優秀賞は次の3作品です。おめでとうございます。

①年少の部

『じゆうに空をとびたいな』
 ほうじょう れいさん
 (保育園ベビーエンゼル)



②年中の部

『ノゴリクワガタ』
 ましこ ゆうあさん
 (しんとみ保育園)



③年長の部

『アリとにらめっこ』
 いそべけん とさん
 (保育園ベビーエンゼル)

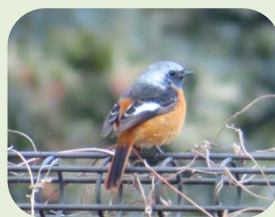
■第11回 自然観察会・ふれあいの丘探鳥会開催報告

1月4日、日本野鳥の会栃木支部、大田原理科クラブとの共催で令和8年最初の自然観察会・ふれあいの丘探鳥会を開催しました。風もなく澄み切った青空の下、26名の参加者がありました。



この日はトビやジョウビタキ、シメなど35種の野鳥を確認することができました。

参加者の皆さま、ありがとうございました。次回ふれあいの丘探鳥会は3月7日④を予定しています。



■3月臨時および振替休館日のお知らせ

3月10日(火)～13日(金) (展示替えのため)

3月24日(火) (20日(金)祝日は開館)

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

☎0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
 ■開館時間…13:30～21:00（入館は20:30まで）

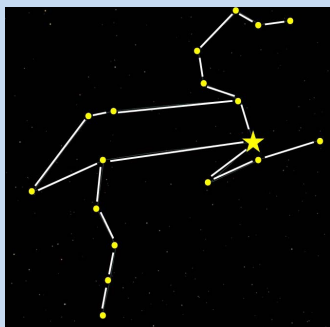
★星空情報★

■？の形が目印…しし座

20時頃、東の空を見上げてみると“？”のマークを左右逆さまにしたような星の並びが目につきます。「ししの大鎌」と呼ばれる“しし座”の目印です。この時刻、しし座からほぼ真横（北の方）には、柄杓の形で良く知られている北斗七星が同じ高さに見えています。

しし座は百獣の王・ライオンの姿を表し、「ししの大鎌」はたてがみのある頭部に当たります。このライオンは、まるで隣の“かに座”を狙っているかのように、昇ってくる時には上を、南中する頃には右を、沈む頃には下を向くように動いて見えます。

右の星図は南中する頃のしし座の姿で、星印はしし座の1等星“レグルス”です。レグルスは、別名“コル・レオニズ（ししの心臓）”と呼ばれ、その名の通り、ライオンの心臓の所に位置しています。



3月になると少しずつ寒さも緩み、夜の観望がしやすくなります。ぜひ天文館で“しし”の姿をご確認ください。

★主なイベント(4月)★

①まるい月を写そう(月撮影会)

●日時 4月2日(火) 20:10～21:00

●内容 一眼カメラで満月（ピンクムーン）の写真撮影に挑戦します。初心者の方も大歓迎です。

②春の星座観望会(春の大曲線をたどる)

●日時 4月10日(金)～19日(日) 19:40～21:00

●内容 春の大曲線をたどり、おとめ座、しし座など、春の星座を探します。また、望遠鏡で春の星座内にあるさまざまな天体を観望します。

③“月面X”を見よう

●日時 4月24日(金) 19:10～21:00

●内容 月の表面に“X”の文字が浮かび上がります。一年に数回しか見られないめずらしい現象です。



④街角観望会(昼の部)

●日時 4月18日(土) 13:30～16:00

●場所 中央多目的公園(予定)

●内容 迫力ある太陽の表面をご覧ください。

⑤月のクレーターを見よう

●日時 4月25日(土)、26日(日) 19:10～21:00

●内容 月齢8～9の月の表面の様子をご覧ください。 “ウサギ”の耳が見えます。

詳細は天文館HPをご覧ください